

丹波の里塾



有機栽培から自然栽培へ、自分たちでおいしい野菜を作り仲間と一緒に食べる。子どもたちに野菜の味、かがやきを感じさせ、大人は栽培を学ぶ、みんなが笑顔いっぱいなグループです。



2017年 丹波の里塾 年間予定が決まりました

4/22 苗作り	9/2 苗移植・播種
5/13 苗移植・播種	10/7 黒豆収穫
6/3 黒豆播種	12/2 冬野菜収穫祭
7/22 夏野菜収穫祭	

連絡先 小橋季敏 TEL090-6600-2313

丹波地域ビジョン委員会情報誌

たんばビジョン通信

第29号
平成29年3月発行

みんなで描いた将来像と、その実現に向けた取組をまとめた丹波地域ビジョン「みんなで丹波の森」。理想の将来を実現するため8グループで活動を進めています。

発行：丹波地域ビジョン委員会 〒669-3309 丹波市柏原町柏原 688 TEL(0795)72-0500(内217) FAX(0795)72-3077



たんばビジョン通信初のプレゼント企画 ※詳しくは誌面をご覧ください。

里山de ふれあいグループ

メンバーの準備したホクホクの焼き「天内芋」をムシャムシャ

ママ達による、子どものための里山整備、ついに始動！！



ママ、チェーンソーデビュー！

11月 にメンバーの活動地である平松地区で里山遊びを体験する交流会を開催し、総勢60名を超える参加者で里山の魅力を楽しみました。

1月 には、子どもがマツタケの植菌を楽しむ中で、熟練のメンバーの指導のもと、坂尻地区のママ達が伐採に挑戦しました。

メンバー以外の地域の方や子ども、たくさんの方と一緒に、楽しみながら地元の山の整備を進めました。親子で参加してみたい方、地元の山を何とかしたい方、お気軽にご連絡ください！

連絡先 小牧 komaki328@gmail.com



合格点の切り口



一緒にマツタケ植菌♪



平松地区にマ。自然の遊具に大はしゃぎ

編集後記

本誌の編集の核となる部分は2つあります。①丹波でこのような活動を行っていることを知っていただきたいこと。②一人の力は限られているので多くの方に参画いただきたいことです。地域のことを真剣に考え、楽しみながら活動しているのはビジョン委員会という組織と、委員おひとりおひとりの『志』が集まっているからだと思います。そのような『志』の一部ではありますが、感じていただければ幸いです。また、本誌作成に当たりご協力いただきましたすべての方に御礼申し上げます。

グループ 発見「食」丹波 部谷 文一

プレゼントのお知らせ

本誌のご感想を是非お寄せ下さい！興味があったグループ名・感想をご記入のうえ、ハガキ、FAX またはメールにて下記へお送り下さい。お送りいただいた方の中から抽選で、30名様にビジョン委員会からささやかなプレゼントをお送り致します。(マークのついたグループより提供) 当選者の発表は5月末に発送をもって代えさせていただきます。ご記入いただいた個人情報は、プレゼント発送にのみ使用いたします。応募締切 平成29年4月30日(必着)

丹波地域ビジョンについては、丹波県民局ホームページ、Facebookをご覧ください。

丹波地域ビジョン 検索
丹波地域ビジョン委員会事務局
兵庫県丹波県民局県民交流室総務防災課
〒669-3309 丹波市柏原町柏原 688
TEL 0795-72-0500 (内線217)・FAX 0795-72-3077
E-mail Tanbakem_01@pref.hyogo.lg.jp

丹波地域ビジョン委員会 検索
Facebook ページを開設しています！
各グループの多彩な取り組みや情報を発信しています。
たくさんの「いいね！」をお願いします。

高齢者の生きがいづくり

「心と体のリラクゼーション教室」では、太極拳で体をほぐし、ハーブで心もさわやかに。幅広い年代の方々に参加していただきました。

「多世代交流会」として柏原中学校の生徒の皆さんと、地域の住民の方々にゲームとおしゃべりを楽しんでいただきました。

これからも様々な地域で交流会を開催します。ぜひご参加ください。

連絡先 田邊由記子 TEL090-8127-8453
(laugh_sakura.10@ezweb.ne.jp)



中学生と地域の方の交流



太極拳にチャレンジ

夢ジョッキー



「地域の社会人が高校のキャリア教育を当たり前のように支える地域を作り、若者の鬱、引きこもりや自殺などの社会問題が起こりにくい地域にする」

それぞれの高校の特色や先生方のご希望を踏まえながら、丹波地域で活躍する様々な職種の大人の方をマッチングし、グループワークを通じながら自分たちの経験を伝えてもらう授業を行っています。3年目を迎える今年は、丹波地域全6校の高校のうち、3校での開催が実現し、中には「毎年恒例の行事にしたい」という嬉しいお声もいただいております。



篠山東雲高校での夢授業



篠山鳳鳴高校での夢授業



氷上西高校での夢授業



発見「食」丹波

私たち、発見「食」丹波グループは、丹波に埋もれている食材やレシピを活用するビジネスを考えています。

平成28年4月から、鹿肉を活用した商品を作ることに取り組んできました。兵庫県では、昨年度4万頭以上の鹿が捕獲、駆除されていますが、そのうち、鹿肉料理として活用されるのは、ごくほんの一部です。

誰もが気軽に食べることができるような商品として、このグループで鹿肉ジャーキーを作りました。脂肪分が少なく、たんぱく質のうま味が豊富です。

このジャーキーを今年から一部、試験販売していくことになりました。

もし見かけましたら、是非ご賞味してみてください。

かみしめるほど味わい深い一品
贅沢なひと時をあなたに…

鹿肉ジャーキー サンプル品
黒胡椒の効いた醤油味



鹿肉ジャーキー

さるが出た!!!

グループ「さるが出た!!!」では、自治会等に出向き、防災防犯講演を行っています。丹波地域の安全・安心を考える学習の主なメニューとして、家庭用コンセントから発火するトラッキング現象の実演や、実例を元にしたほめほめ詐欺への注意喚起などがあり、ご好評を得ています。

さらに、男女共生を考える紙芝居や、熱中症対策、原子力災害対策を考える講演もご用意していますので、住民学習等にぜひお呼びください。

詳しくは、丹波県民局内のビジョン委員会事務局まで。

私たちの暮らしの安全・安心について、一緒に楽しく学び、身近なところから取り組む機会にさせていただけたらと思っております。

きずな



「不登校や引きこもりの居場所づくり」

きずなグループでは、不登校、引きこもりの当事者や家族を地域で支えるネットワークづくりを進めています。

- 春日町棚原にある「居場所 TAMARIBA」の運営協力
- 篠山市東吹にある、引きこもり支援の NPO 法人「結」が運営する「遊び村」の活動や、イベントへの参画
- ハートフル春日にて、たんば寺子屋「無量塾」の開設と運営
- 不登校引きこもり講演会、学習会、交流会の実施

今後は地域の関係機関に積極的に働きかけ、丹波市、篠山市と連携した取り組みができないか検討していきます。

丹波 Job

田舎社会だけでは解決できない課題が深刻化し、田舎へ憧れを抱く都市住民も増えている昨今。

丹波 Job では、田舎社会と都市住民のバランスを考え、“丁稚奉公”という新たな企画から、これからの田舎社会において重要な気づきを提供できるようチャレンジしていきます。

具体的には、丹波市、篠山市の窯元、林業、農業の事業者様と、都市部または、地域から丁稚奉公希望する方々をマッチングし、密度の高い仕事体験を提供していく予定です。

今年度末ごろに募集、来年度に開催していきます。



自治会での啓発活動



トラッキング現象の実演



紙芝居でわかりやすく



男女共生紙芝居キャラクター



高齢者大学での講座